

記憶に残る正月の思い出

宮本百合子

青空文庫

一、六つばかりの正月（多分）丁度旅順が陥落し、若かつた母が、縁側に走り出、泣きながら「万歳！」と叫んだ時、私も夢中で「バンザイ！」と叫んでオイオイ泣いた。わけが分つてではない、母の感激に引き入れられたのでしよう。もう一つは、十六歳の正月。「何が正月お目出度い」と障子を睨んで陰気にしていたときの思い出。

二、雑煮、おにしめ。つめたい重のものを、ひるあついあつい御飯とたべる美味しさ。

〔一九二六年一月〕

青空文庫情報

底本：「宮本百合子全集 第十七巻」新日本出版社

1981（昭和56）年3月20日初版発行

1986（昭和61）年3月20日第4刷発行

初出：「愛国婦人」

1926（大正15）年1月号

※「一、一番深く記憶に残る正月の思い出。二、正月の御馳走の中で一番好きなもの、嫌いなもの。」は、との問いへの答え。

※底本の「解題」（大森寿恵子）は、この作品名を「仮題」としています。

入力：柴田卓治

校正：磐余彦

2003年9月15日作成

青空文庫作成ファイル：

このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫 (<http://www.waozora.gr.jp/>) で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

記憶に残る正月の思い出

宮本百合子

2020年 7月13日 初版

奥 付

発行 青空文庫

URL <http://www.aozora.gr.jp/>

E-Mail info@aozora.gr.jp

作成 青空ヘルパー 赤鬼@BFSU

URL <http://aozora.xisang.top/>

BiliBili <https://space.bilibili.com/10060483>

Special Thanks

青空文庫 威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー <http://aohelp.club/>

※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。

<http://tokimi.sylphid.jp/>